

**【施策評価調査】**

施策名	5-3-5	読書活動推進とボランティア育成		120	町民一人一人が充実した活力ある人生を過ごせるような読書環境づくりの基礎を形成するため、読書の意義、価値を改めて伝達し、関係機関、ボランティア等との連携を図りながら長期的な読書推進運動を展開していきます。
		高根沢町地域経営計画2006 該当ページ			
担当部課	教育部 生涯学習課	担当 リーダー	図書館担当 齋藤耕太郎		生涯学習の支援の柱である図書資料を充実させて、自己学習の基本である読書を促進するとともに、図書館ボランティアを組織し、読書活動の推進と図書館のサービス向上を図る体制を整えます。(「高根沢町地域経営計画2006」からの抜粋)
環境変化	平成22年度より、指定管理者制度が導入されますので、現在実施されている事業は継続され、それ以上に民間のノウハウを最大限に発揮されることにより、運営経費の削減とともに開館時間の延長、開館日の増加等新たなサービスの提供が期待でき、読書活動の推進に繋がります。				

**指標**

施策の評価指標	基準値	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
指標：図書館年間貸出点数(点)	平成16年度実績	計画	519,900点	522,000点	525,100点	527,700点	530,300点
	514,828点	実績	518,989点	509,067点	520,035点		
指標：図書館おはなしボランティア数(人)	平成16年度実活動者数	計画	14人	19人	24人	27人	30人
	9人	実績	7人	21人	21人		
指標：図書館年間貸出冊数(AV資料を除く。)(冊)	平成19年度実績	計画			397,000冊	400,000冊	404,000冊
	394,182冊	実績			407,910冊		
指標に関する特記事項							

施策に係る事業費(傘下事務事業費計)の推移	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
	当初	32,945,000	33,232,000	32,641,000		
	決算	32,719,583	32,761,227	32,488,212		

**事務事業事前評価 22年度の組立て**

施策傘下事務事業	事業費	活動指標(アウトプット)	事業の実施によって、施策達成にどう貢献しますか?(アウトカム)		
公民館、図書館等指定管理委託事業	H21 現計	図書館年間貸出点数  530,300点	民間のノウハウの導入により、開館時間の延長、開館日の増加等の新たなサービスの向上が実現されます。さらに新たな利用者の利用拡大が期待でき、読書活動の推進にも大いに貢献すると予測できます。	今後の方向性 (総合評価)	継続
	H22 計画 113,860,000				
	H21 現計			今後の方向性 (総合評価)	
	H22 計画			今後の方向性 (総合評価)	
	H21 現計			今後の方向性 (総合評価)	
	H22 計画			今後の方向性 (総合評価)	
	H21 現計			今後の方向性 (総合評価)	
	H22 計画			今後の方向性 (総合評価)	

**施策事前評価 22年度の組立て**

自己評価	後期計画に向けた施策展開のビジョン		H22年度の狙い
	今後の方向性 現状水準維持	図書館の円滑な運営やサービス向上を図るために、指定管理者制度を導入します。現在の図書館運営を保ち、利用者へのサービスをより一層向上させるため、官民協力体制を確立していくことに努めます。	
総合評価	指定管理者に移行することにより、具体的な事業は民間に委ねることとするが、移行したことによる成果については引き続き検証し、今後の図書館サービスのあり方や利用に係る検討は行っていくこと。 また、「5-2-1基礎学力の向上」で行う、「読書活動推進事業」とどう連携して行うのか、施策のあり方を含めよく検討すること。		